

■児童・生徒の学力の状況

2025年度の全国学力・学習状況調査の結果から、本校の国語では、複数の情報を関連付けながら事柄の中心を的確に捉え、適切な表現方法で伝える力に課題が見られた。また、既習の漢字を正しく書き分け、活用する力にも課題がある。

算数では、数学的な問題を解決し、その過程や結果を振り返って意味づける力、そして概念を形成する力が十分ではない。特に、問題解決の目的に応じて複数の数量や図形の構成要素を関連付けながら筋道立てて論理的に考えることや、複数の条件を整理して思考や判断を的確にまとめ直すことが課題だった。

多様な言語情報や非言語情報を根気強く読み解く児童が少ないとともに、複数の具体的な事柄を比較・関連付けて抽象的な内容を推論したり、必要かつ十分な条件を満たしながら思考・判断したことを整理し直してまとめることを苦手とする児童が多いことが示されている。

■授業革新推進に向けた、指導上の課題

○「板橋区授業スタンダード」に基づいた学習の実施に加え、学びの成果を振り返る機会を充実させること。

○ICT機器を効果的に活用しながら、児童の思考をつなげて学びを深める展開の充実と表現力向上を図ること。

○学習のねらいに応じて、適切な一人一台端末の活用を増やして学びの質を高めること。

○9年間の学びの系統性・体系性を意識した学習を実践し、小中一貫教育の取組を推進していくこと。

■学校経営方針より（学力向上に関わる内容から）

○「板橋区授業スタンダード」に基づいて9年間の系統性・体系性を踏まえた基礎的・基本的な学習内容の確実な定着、「読み解く力」の育成を図るとともに、個別最適な学びと協働的な学びを推進する。そのために、児童一人ひとりの学習の理解度・達成度を明確に把握し、一人一台端末の活用、習熟度別指導や教科担任制（交換授業）の実施等、学習指導法や指導体制の工夫・改善を図る。

○教師の問いから児童の思考をつなげる「一問繋答型」の学習を日常化し、ICT機器も効果的に活用しながら問題解決型・探究型の学習展開のさらなる充実を図る。

○実社会や実生活の中から課題を見いだし、一人一台端末等を効果的に活用しながら探究的に解決する教科横断的・総合的な学習の充実を図る。

■授業革新推進に向けての具体的な方策

視点1

板橋区授業スタンダードの徹底、及び
板橋区授業スタンダードSの取組

○問題解決に必要な情報を比較、関連付けながら相手に説明する活動を増やし、表現する機会の充実を図る。
○児童の思考の表出方法も踏まえた具体的なめあてを提示し、めあてに対して振り返る時間を設定する。
○児童が自分に合った学習内容、方法、ペース、順序を自己選択、自己決定し自己調整できるような学習を設定する。

視点2

読み解く力の育成

○文章や図表等を読む活動、複数の条件を満たしながら、考えたことを整理し直してまとめて書く活動の機会を習慣化させる。また、児童の思考をつなぎながら論理的に課題を解決する学習を行う。

視点3

総合的な学習の時間との連携

○総合的な学習の時間で、児童一人ひとりが各教科で身に付けた資質・能力を活用しながら、課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現の探究のプロセスを繰り返していく学習活動を展開する。

■いたばし学び支援プラン2025の実現に向けた具体的な取組

小中一貫教育の推進

○SDGsの17の目標を観点に9年間のつながりを見据えながら、総合的な学習の時間を計画・実施する。また、実施後には計画を振り返って評価・分析し、それを基に総合的な学習の時間の学習計画の修正・追加を行う。
○基礎的読解力のうち、特に「推論」に関わる資質・能力の9年間での高まりを目指した手立てを講じた学習活動の充実を図る。

カリキュラム・マネジメントの推進

○各教科、特別な教科 道徳、特別活動、総合的な学習の時間で育成する児童の資質・能力を明確にし、単元の配列を俯瞰しながら学びのつながりを捉え、柔軟な学習計画の立案・実施を図る。
○学習計画の実施に伴って、計画を振り返って評価・分析し、それを基に既存の「単元配列表」を随時、修正したり追加したりする。

ICT環境の適切な維持と活用
個別最適な学び・協働的な学びの実現

○各教科、道徳、特別活動並びに総合的な学習の時間で、学習ツールとして一人一台端末を効果的に活用することを基本とする。
○宿題（学習の課題）だけでなく、児童一人ひとりが学習の理解度・達成度に合わせて、一人一台端末を用いたドリル学習等を自学として取り組ませ、家庭学習の充実を図る。また、自由進捗学習の取組の実績を積み上げていく。
○安心して学習できる望ましい集団を形成するため、学級活動を中心に、学級や学校の生活上の課題解決に向けて話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、実践する活動を充実させる。